

適正使用情報提供状況確認等事業
第3回調査 調査対象医薬品について

本調査における調査対象医薬品は、リシノプリル水和物、オランザピン、リスペリドン、クエチアピンフマル酸塩、及びリバビリンの計5成分です。この5成分に関する改訂情報は以下のとおりです。

これら調査対象医薬品の一部または全部を使用していない場合でも、調査にご協力くださいますようお願いいたします

『医薬品・医療機器等安全性情報』 No. 264 p. 12 平成 21 年 (2009 年) 12 月

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
リシノプリル水和物	<ul style="list-style-type: none"> ■ゼストリル錠 5, 同錠 10, 同錠 20 (アストラゼネカ) ■ロンゲス錠 5mg, 同錠 10mg, 同錠 20mg (塩野義製薬) 他 	1. 高血圧症 2. 下記の状態で、ジギタリス製剤、利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合 慢性心不全 (軽症～中等症)

リシノプリル水和物については抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) に関して使用上の注意の改訂を平成 21 年 10 月 27 日に指示したものです。

『使用上の注意改訂情報 (平成 21 年 12 月 1 日指示分)』 (独) 医薬品医療機器総合機構

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
オランザピン	<ul style="list-style-type: none"> ■ジプレキサザイデイス錠 5mg / ジプレキサザイデイス錠 10mg (日本イーライリリー) 他 	統合失調症
リスペリドン	<ul style="list-style-type: none"> ■リスパダール OD 錠 0.5mg / リスパダール OD 錠 1mg / リスパダール OD 錠 2mg (ヤンセン ファーマ) 他 	統合失調症
クエチアピンフマル酸塩	<ul style="list-style-type: none"> ■セロクエル 25mg 錠 / セロクエル 100mg 錠 / セロクエル 200mg 錠 / セロクエル 細粒 50% (アステラス) 	統合失調症

オランザピン、リスペリドン (ジプレキサ、リスパダール等) の低血糖等に関する事項について、またクエチアピンフマル酸塩の低血糖に関する事項について、使用上の注意の改訂を平成 21 年 12 月 1 日に指示したものです。

『使用上の注意改訂情報 (平成 22 年 1 月 12 日指示分)』 (独) 医薬品医療機器総合機構

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
リバビリン	<ul style="list-style-type: none"> ■コペガス錠 200mg (中外製薬) 	ペグインターフェロン アルファ-2a (遺伝子組換え) との併用による以下のいずれかの C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善 (1) セログループ 1 (ジェノタイプ I (1a) 又は II (1b)) で HCV-RNA 量が高値の患者 (2) インターフェロン単独療法で無効又はインターフェロン単独療法後再燃した患者
	<ul style="list-style-type: none"> ■レベトールカプセル 200mg (シェリング・プラウ) 	*インターフェロン アルファ-2b (遺伝子組換え), ペグインターフェロン アルファ-2b (遺伝子組換え) 又はインターフェロン ベータとの併用による次のいずれかの C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善 (1) 血中 HCV RNA 量が高値の患者 (2) インターフェロン製剤単独療法で無効の患者 又はインターフェロン製剤単独療法後再燃した患者

リバビリン(錠、カプセル) における自殺企図等について、使用上の注意の改訂を平成 22 年 1 月 12 日に指示したものです。